

ストラクチャー加工

早期割引受付スタート

※10月～2,000円のアップ

★早期割引価格は現金払いとなります。クレジットのご利用はご相談ください。

作業の流れ

点検 1

滑走面すべてのキズやスキーの歪みを修正します

加工 2

スキー特性や大会データに合わせてストラクチャー加工

仕上げ 3

不要な毛羽を取り除き、ご希望のワックス仕上げ

コース

ストラクチャー加工後のワックス仕上げをA、B、Cより選択

JUMP

A WAXの塗り込み作業をすべてご自身でされる方

保護ワックスのみ

〈税込8,250円〉

7,500円

B WAXの塗り込み作業の半分をご自身でされる方

定番

サーモバッグ仕上げ

〈税込9130円〉

8,300円

C WAXの塗り込みをすべてお任せの方

ワックスフューチャー

〈税込11,550円〉

10,500円



〈税込25,300円〉

23,000円

高精度のマシンによりケバが少なく、最速を提供

ストラクチャーパターン

ストラクチャーのパターンを下記より選択

L5 (P1)	Fオリジナル (IBF・P5)	R0.4 浅	定番 L6 浅	L6	R0.5 浅 (L7)	A7 (R0.5)	
乾雪・降雪	圧雪・堅雪	新雪・降雪向き	11月～2月上旬まで	2月下旬～3月上旬		＋リラ加工	
シーズン前半 ～-5℃		オールラウンド／ユニバーサル -8～-2℃		やや湿雪 -3～0℃		湿雪 0℃	
主要大会データ	9大戦(長野)	全国中学(長野)	全国高校(富山)	国体(山形)	インカレ(秋田)	全関西(長野)	東医体 西医体
	野沢/1月上旬	野沢/2月上旬	南砺市平/2月上	上山市坊平/2月中旬	鹿角市/2月下旬	野沢/3月上	菅平/3月上・3月下旬
	① L6浅 ② R0.4浅	① L6浅 ② R0.4浅 ③ P5	① R0.4浅 ② L6浅 ③ P5	① L5 ② 0.4浅 ③ P5	① L6浅 ② P5 ③ R0.4浅	① L6浅 ② R0.4浅	① L6 ① A7 ② R0.5 ※リラ加工必須

- 【L5・L6浅】11月の北海道スタートの選手は必要。湿雪時はハンドストラクチャーで対応
- 【R0.4浅】雪質を問わず、降雪時予想、結晶のある雪におすすめのパターン。
- 【Fオリジナル】圧雪、堅雪のコースで抜群。降雪時はハンドストラクチャーで対応
- 【L6】湿雪専用として用意される方はこのパターン。



お手数をおかけしますが、ご遠方のお客様はお送りください(郵便局などのスキー宅急便が便利です)

L=ライナー

F・CR=クロス

R=リアルストレート



ストラクチャーの選び方

L6浅・R0.4浅・P5の加工をおすすめ。

雪質の変化にはハンドストラクチャーで対応してください。

ストラクチャー加工後の仕上げは裏面をご覧ください

XC&JUMP
株式会社

クロス

〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町5-41
営業時間 AM10:00～PM8:00 定休日 火曜日
<http://www.xc-cross.jp/>

TEL 06 6768 3438 FAX 06 6768 3385
Email: xc.cross1@gmail.com

[Facebook](#) @CROSS.XCSKI

[LINE](#) @wkb5748u



ストラクチャー加工後の手入れ【選手向】

ストラクチャー加工後、そのままでも滑走性は得られますが 更なる滑走性を求めるレーサーは雪上までに次のような手入れ、チューンナップが必要です！

雪上までに高温用ワックスから低温用へホットワックスします（下記参照：雪上までに行うチューンナップ）この作業により 滑走面をアイロンの熱に慣らしながら ワックス吸収力の優れた滑走面に仕上がります。この作業では 同時にスクレーピングとブラッシングを繰り返すので、滑走面の細かいケバ(滑走性の妨げ!)も取れ、特にブロンズブラシはストラクチャー内部のケバまで取り除き、ストラクチャーに丸みが出て最速のスキーに！仕上がります。

☐ 雪上滑走までに行いたいチューンナップ！



A 基本作業

1. WAXを塗る (①→②→③)
2. 15分程度冷やした後スクレパーで剥がし、ポアブラシでブラッシング。
3. さらに!ブロンズブラシで3回ブラッシングし、滑走面のケバを取り除く(大切!)
4. ファイバーテックス(粗目)を3から5回かける

①

Aの基本作業を イエロー系ワックスで (SWIX PS10.ガリウム ピンクなど) 5~8回 行う

②

Aの基本作業を レッド系ワックスで (SWIX PS8.ガリウム バイオレットなど) 5回 行う

③

Aの基本作業を ブルー系ワックスで (SWIX PS6, ガリウム ブルーなど) 3回 行う

※サーモバッグ仕上げのスキーは ③ のみでOK！

☐ 雪上までにチューンナップができない場合は？

雪上でいきなり、レッドやブルー系のワックスを塗布することだけは避けてください。滑走面がアイロンの熱で焼けることがあります。雪上での最初の1週間程度は雪温に関係なく、イエロー系のワックスで滑走を繰り返し、その後、レッド系で3~4日、ブルー系で2~3日繰り返し、最速の滑走面に仕上げます。

☐ 雪上シーズンの日々のチューンナップ



雪上から戻れば、ブロンズブラシ(粗目)でブラッシング、ファイバーテックス(粗目)のあとワックス。この作業と雪上での滑走を繰り返すことでストラクチャーが滑らかになり徐々に最速スキーに仕上がっていく。

最速のスキーの仕上がりとは!滑走面にツヤ、黒光りしたようになります。このベストの状態になれば日々使用するブロンズブラシを中目か細目、もしくは使い古したブロンズブラシに変えてブラッシング、ファイバーテックスも細目に変えて日々のチューンナップを行うことでベストの滑走面をキープできます。

最後に、試合用ワックス後のブラッシングはポアブラシのあと、馬毛やポリッシュブラシでワックスをしっかりと取り除くことでスキーの滑走性は大きく向上します。



@CROSS.XCSKI



@460zgyke



XC・JUMPスキー

株式会社

クロス

〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町5-41

■営業時間 / AM10:00~PM8:00・火曜定休日

■<http://www.xc-cross.jp>

お問い合わせ・ご注文は
~全国各地へもお送りします~

TEL 06-6768-3438・FAX 06-6768-3385

Email: xc.cross1@gmail.com